

令和8年3月4日

栗山町議会議長 鶴川和彦様

総務教育常任委員会委員長 堀文彦

所管事務調査報告書

令和7年6月13日開催の総務教育常任委員会において決定した所管事務調査を実施したので、その結果の概要を次のとおり報告します。

記

1. 調査事項 社会教育及び社会体育施設の実態と展望について

2. 調査日程

回	調査年月日	ところ	出欠状況	説明員	結果	摘要
1	7. 8. 26	委員会室	6	社会育課長・同課主幹	継続	現地調査 質 疑
2	7. 9. 30	〃	6	社会育課長・同課主幹	〃	現地調査 質 疑
3	7. 10. 28	〃	5	—	〃	
4	8. 3. 4	〃	6	—	まとめ	

3. 調査内容

昨年度に調査した「社会教育の施設の老朽化に伴う施設の統廃合に関する実態と課題、今後の展望について」に引き続き、社会教育課から提出されていた施設の修繕・改修・更新計画に基づき、抽出した施設の修繕の実績箇所及び今後修繕・改修予定箇所について現地調査を行った。

4. 意 見

本町における「公共施設等総合管理計画」では、各施設とも長寿命化を図る計画としているが、現地調査では現実的に難しい施設がある。

施設の統廃合も視野に入れながら使用年数や施設の特性、利用実態などを踏まえ修繕の優先順位を設定し、修繕施設を決定していると思うが、老朽化が進んでいる公共施設利用者の安全確保のため、修繕が必要な施設については実施することを強く願う。

また、公共施設等総合管理計画は、総合計画と整合性を図って推進しており、令和8年度に第7次総合計画後期実施計画が策定されるため、施設の統廃合の方向性について、早急に検討されることを望む。